

第2回 横浜市戸塚柏桜荘指定管理者選定委員会議事録

日 時	令和3年8月2日(月) 13時30分から14時50分まで
開催場所	戸塚区役所9階 特別会議室
出席者	内海委員長、荒木委員、門井委員、林委員、鷺見委員 区) 副区長 武井、地域振興課長 岩崎、区民利用施設担当係長 情野、田中、鈴木、青木
欠席者	なし
開催形態	公開(傍聴者0人) 審議については、非公開
議 題	1 定足数の確認 2 申請団体によるプレゼンテーション及び質疑応答 3 審議
決定事項	1 定足数の確認 委員全員が出席のため、委員会は成立 2 横浜市戸塚柏桜荘指定管理者の候補者について 最低基準の6割を超えたことを確認し、「社会福祉法人朋光会」を指定候補者として区長に報告する。
質疑応答	「社会福祉法人朋光会」によるプレゼンテーション10分を実施 【質疑応答】 委員) 毎月開催している連合町内会の会議には出席しているか。 団体) 毎月出席しているわけではないが、広報誌の回覧依頼などの際には出席している。 委員) 以前は、駅周辺の施設とも連携して事業を行っていくことを宣伝していたが、現在の状況はいかがか。 団体) 現在は新型コロナウイルス感染症の影響で行うことができていないが、感染症の状況を見極めて今後は実施していきたいと考えている。 委員) 外部からではわかりにくいですが、サークル活動をしている団体には、専門知識を持った方々もいる。世代間交流の一環として、そういった方々が小中学生の学習支援を行うという企画は考えているか。 団体) サークル活動をしている利用者の中には専門知識を持った方も多くいる。今後は、活動の発信も踏まえて世代間交流の一環として、小学校や中学校と連携していきたいと考えている。 委員) コロナ禍でのサークル活動はどのような状況か。 団体) 現在登録している約100団体のうち、4割程度は活動を自粛している状況となっている。 委員) 収支決算書において、施設設備関連の収入が予算と決算で乖離しているのはなぜか。 団体) 平成31年に養護老人ホームを建設した費用を計上している。 委員) 施設整備の項目が毎年収入より支出が多くなっているのは、どのような理由か。

	<p>団体) 法人が運営する施設の多くが経年劣化により、修繕費が多くなっている。</p> <p>委員) 新電力会社に変更とあるが。</p> <p>団体) 電力会社によって電気料金が様々であるため、費用を抑えるように努めている。</p> <p>委員) 施設内の照明について、LED化は進めているか。</p> <p>団体) 徐々に進めている。</p> <p>委員) 環境改善に指定管理料の5%以上を確保する方向で検討しているのは、経年劣化が進み修繕等に掛かる費用が増加していくことに備えてのことか。</p> <p>団体) 築年数が一定程度経過しているため、修繕において多くの経費が必要になると見込んでいる。至急のものから、区と相談のうえ対応していくことを考えている。</p> <p>委員) 音楽療養は、法人として力を入れて取り組んでいるのか。</p> <p>団体) 法人設立時から力を入れて取り組んでいる。現在でも施設ごとに音楽関係者がプログラムを作っている。</p> <p>委員) コロナ禍以前は、カラオケなど自ら声を出すような事業の企画は行っていたか。</p> <p>団体) 歌を歌うことで自ら声を出す事業や、ミュージシャンを呼んで音楽を聴いてもらうあしなが音楽会という事業を実施している。しかし、現在はコロナ禍の影響を受けてVTRで撮ったものをインターネット配信している。</p> <p>委員) 参加者には登録してもらうのか。</p> <p>団体) 動画配信サービスに掲載しているので誰でも見ることができるが、視聴方法がわからない方については窓口でスタッフが案内をしている。</p> <p>委員) ご高齢の方は認知症予防の観点からも体を動かすことが必要かと思うが、体を動かす体操などのプログラムは実施しているのか。</p> <p>団体) 緩やかな体操教室や強度の強いダンス教室も行っている。</p> <p>委員) 非常勤スタッフについては、継続して働いている方もいるのか。</p> <p>団体) 平成18年から継続して働いているスタッフもいる。過去の経緯もよく知っているので頼りになる存在である。</p> <p>委員) 周辺地域でもこの施設が避難場所になっていることを知っている方があまりいない。地域や町内会に対して周知をしていくべきではないかと思うがどのように考えているか。</p> <p>団体) 二次的避難場所であり、学校等に一度避難した方々を受け入れることになっている。そういった発信も今後は行っていきたいと考えている。</p>
特記事項	